

おつじ 尾辻かな子通信

大阪から まつとうな政治を!

12月10日、48日間の臨時国会が終了しました。

災害が続いたにも関わらず、今国会は召集が遅く、補正予算成立が発災から4か月後になりました。また、外国人技能実習制度の問題に向き合わないまま、詳細が未定の生煮えならぬ生のまま、在留資格「特定技能」を創設する入管法、所有権を自治体が持ち、運営権を民間に売却できるコンセッション方式を定めた水道法が成立してしまいました。立法府として今後もしっかり問題点を指摘し、行政監視と立法作業に取り組みます。



BS-TBS「報道 1930」に出演 (2018年11月9日)



入管法改正案について議論

衆議院議員
尾辻かな子と

ともに
活動中!!



阿倍野区 市政対策委員長
橋本 まな



東住吉区 市政対策委員長
けさまる ともこ



平野区 市政対策委員長
みなみ 延雄



大阪府参議院選挙区 第1総支部長
かめいし 優子

Profile

1974年生まれ。同志社大学商学部卒業。
大阪府議会・参議院を経て衆議院議員。
立憲民主党「つながる本部」事務局長。
国会では厚生労働委員会、消費者問題に関する特別委員会に所属。
空手道二段、テコンドー初段。社会福祉士、介護福祉士。
「誰も置き去りにしない。」をモットーに、
国会、地域で活動中。

■ 橋本 まな 阿倍野区 市政対策委員長

1987年生まれ。1歳の男の子を育てながら、管理栄養士として病院に勤務。「子ども料理教室」や「女性のための座談会」を定期的に開くなど、地域の人々の食と健康にかかわる。子どもの居場所づくりや女性の社会参画・みんなで子育てする社会を作るために活動。

■ けさまる ともこ 東住吉区 市政対策委員長

1977年生まれ。小学生の子ども2人の子育て中。社会福祉士。また「こども食堂」に参加するなど、「すべてのひとに居場所と出番を」をキヤッチャードに、地域ぐるみでの福祉・子育て、多様性を尊重する社会をめざし活動。

■ みなみ 延雄 平野区 市政対策委員長

1972年生まれ。事業継承士、僧侶。両親の離婚、母の交通事故死、児童養護施設での暮らしなどを経験。それでも幸せに生きてこられたのは「地域やまわりの人々の支えがあったから。今度は大阪の人々の感情に寄り添い、生活を支えたい」との思いで活動中。

■ かめいし 倫子 大阪府参議院選挙区 第1総支部長

1974年生まれ。弁護士。「ささやかで、かけがえのない自由」を守りたい。いま、憲法が保障する個人の自由は公益や公の秩序の名の下に制約されようとしている。多様な個性、価値観を受け入れる、懐の深さとやさしさを持つ大阪から、寛容な政治を取り戻したい。

2019年 選挙イヤー

2019年、チャレンジの年

2019年は、4月7日に大阪府・市議会議員選挙、7月に参議院議員選挙、11月に大阪府知事・大阪市長選挙が予定されている選挙イヤーです。大阪市議会には、阿倍野区から橋本まなさん、東住吉区からけさまるともこさん、平野区からは、みなみ延雄さんと3人の新人がチャレンジします。今回、大阪府内の党公認予定候補の女性比率は45%になりました。参議院大阪第一区総支部長である弁護士のかめいし倫子さんとともに、大阪から「多様性を認め合い、困ったときに寄り添い、お互いさまに支え合う社会」をめざして頑張ります。

2025年 大阪万博決定にあたって

都構想はストップを

2025年に大阪が万博の開催地になることが決定しました。夢洲が会場予定地となります。同時に2024年に向けて同じ夢洲にカジノ付き統合型リゾートの開業を目指しています。ギャンブル依存症を生み出すカジノと「いのち輝く未来社会のデザイン」「多様で心身ともに健康な生き方」がコンセプトの万博がセットになることに矛盾を感じます。夢洲という湾岸地域の埋立地であることから、台風や地震といった自然災害に対する安全性の確保が課題です。東京オリンピックに見られたような当初予算約7000億円が約3兆円に膨らんだコストの問題、新たな交通アクセスの設置として、地下鉄中央線延伸が540億円、橋の拡幅などを含めると730億円かかると試算されています。またJR桜島線の延伸に1700億円の事業費がかかるとされています。さらに、開催後の跡地利用も課題です。

このような準備の過程で、住民投票で否決済みの大都市廃止分割構想、いわゆる都構想を実現しようとするなら、さらなる経費負担増、行政負担増となります。大阪のまちに分断を再び生み出すこと、開催地である大阪市を消滅させることは万博を開催する都市として、あまりに無責任ではないでしょうか。万博準備の進捗状況をしっかりチェックするとともに、カジノには反対していきます。



あなたの力が必要です。 尾辺かな子とともに歩む会

衆議院議員

尾辺かな子とともに歩む会

会員の方には「尾辺かな子通信」や国政報告会などの案内のほか、メールマガジンなども配信させていただきます。

通常号 定価1部200円(消費税込み) 年間講読料 2,000円(送料含む)



2018.12.20

立憲民主党 立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-12-4
ふじビル3F
電話 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

お問合せ先

立憲民主党大阪府第2区総支部

衆議院議員 尾辺かな子事務所

〒546-0032 大阪市東住吉区東田辺2-5-1

TEL 06-6606-1225 FAX 06-6606-1226

e-mail info@otsuji.club

HP www.otsuji.club

@otsujikanako



HP

